

第 1 日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1928 2021/02/12

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第9回 第1日 スーパーナイター濱田賞 ☆
スペースナイトレース (F I) 1 2 R 制

2021/2/13(土)・14(日)・15(月)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率75%) (発走時間15時18分) (電投締切15時15分)

<展望> 『岡山コンビで独占ムード』

S級の後半は落車に失格と散々だった⑦(小川)、それで欠場した事もあり100点以上あった点数は一気に落ちて前回から予選スタートに成っても、これだけのベテランに成れば、走れるだけでもとしか考えないし、武雄では3日間競りに成り気合入ったのは事実、こゝは同県①(在本)の後輪に集中して、抜くか抜けないかの勝負に持ち込む。(在本)は小倉バンクは好きであっても嫌いじゃないので押し切りは互角。⑤(川上)迄が本線。別府のモーニングから調子上げて④(高田)は、②(丸林)を連れての自力戦。

<出場予定選手コメント>

○1 在本直樹 自力です。
2 丸林一孝 高田の番手。
3 山中崇弘 自分で。
×4 高田真幸 自力です。
△5 川上修平 岡山の3番手。
6 中井 修 前々自在。
◎7 小川 巧 在本の番手。

<展開予想>

←【1】75 3【4】2 6

<穴を探る> (高田) 本来のパワー。 4-7 4-1

2車単 7=1 7-5 7-4

3連単 7=1-45

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 15時42分) (電投締切 15時39分)

<展望>『果敢「今村」100勝決める先行』

前期は調子上げるのが遅れ、S級には届かなかった①(今村)、12月の松山戦は田中勇二・連佛康浩を相手に優勝、続く当地戦決勝は石原颯の番手に成り連覇のチャンスと思われたが、結果は付いて行けずの7着で、練習したのが年頭高知の快走、直前の佐世保は体調もあってダメだったが、大丈夫ならば、地元②(勝部)には負けないパワーで押し切る。⑦(武田)④(吉田)で後位はガッチリ。やっとなり良く成った⑤(加藤)は、(勝部)に逃げて貰う事での準決勝進出。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 今村麟太郎 自力です。
- 2 勝部貴博 自力です。
- 3 永橋武司 自力です。
- × 4 吉田彰久 四国で3番手。
- △ 5 加藤大輔 勝部の番手。
- 6 多田 司 永橋の番手。
- 7 武田良太 今村の番手。

<展開予想>

←【1】74【2】5【3】6

<穴を探る>本命で決まりそうなレース。

2車単 1=7 1-5 1-4
3連単 1-7-45

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 16時06分) (電投締切 16時03分)

<展望>『素質開花「立部」が逃げる』

高校迄は野球をやった関係で、高校の先輩金ヶ江勇氣の縁で古川貴之(93期)に弟子入りした⑦(立部)、その強さはあの山田英明が認める程だったのに、仲々軌道に乗れなかったが、今期の得点が実力であり調子か、小倉は何度も走って居り、後2人のアドバンテージはフルに活かす。①(米原)⑥(宮路)で後位を固める。練習では良かった頃に戻ってる②(堀)、そのパワーは(立部)に遜色ないもの、⑤(南)を信じて逃げるか、それとも出してカマシ気味に仕掛ければ、(南)と独占してるケースも。

<出場予定選手コメント>

- 1 米原大輔 立部の番手。
- △ 2 堀 兼壽 自力です。
- 3 武智尚之 松本の番手。
- 4 松本充生 自力です。
- × 5 南 大輔 堀の番手。
- 6 宮路智裕 九州で3番手。
- ◎ 7 立部楓真 自力です。

<展開予想>

←【7】16【2】5【4】3

<穴を探る>(堀)の捲りが決まる。 2=5

2車単 7=1 7-2 7-5
3連単 7-1-25

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 16時30分) (電投締切 16時27分)

<展望> 『大器「秀之介」のパワー断然』

2 前回の当地戦は欠場者が続出した事で、前検日に成り番組が白羽の矢を立てたのは⑦(松本)、朝練でクタクタに成ってたのに「僕で役に立てるなら協力します」で流用を受けたもの、疲れのピークでも予選・準決は力で制したが、決勝はつい冷静さを欠いて7着してしまったが、次の高松ではしっかり3連勝決め今回はリベンジ戦、地元のベテラン①(城戸崎)に任されたなら捲りに成っても仕掛けは早い。人間が出来てる(城戸崎)は、何も注文出さず付いて行くのに専念、逆転が押さえ。

<出場予定選手コメント>

- 1 城戸崎隆史 松本の番手。
- 2 橋本大祐 臼井の番手。
- △ 3 隅 貴史 野見の番手。
- 4 佐古雅俊 中国で3番手。
- × 5 臼井昌巨 自在です。
- 6 野見泰要 自力です。
- ◎ 7 松本秀之介 自力です。

<展開予想>

←【6】34【5】2【7】1

<穴を探る> 本命で決まるレース。

2車単 7-1 7-3 7-5
3連単 7-1-35

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 16時54分) (電投締切 16時51分)

<展望> 『地元「八谷」、不動の本命』

北九州支部長を引き受けた⑦(八谷)、責任感の塊はつい公務を優先してしまいA級に陥落したが、全く焦ってないのは自信があるからで、年末・年始を休んで体調を整えて2月武雄からスタートした結果は準V、これで地元戦に間に合ったならば、主戦法の自力で人気に応える。後は調子良いとは言えないが、小倉は好走してる②(好永)。直前の別府優勝で乗って来た①(日野)は、現在の処体調は大丈夫なら、⑤(高橋清)と決める自力勝負。小倉は昨年末のミッドを優勝してる③(佐川)は、④(篠塚)に了解して貰い、認めてる⑥(高橋成)に任せたのは賢明な選択なのかも。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 日野博幸 自力です。
- 2 好永 晃 八谷さんの番手。
- × 3 佐川翔吾 高橋成さんの番手。
- 4 篠塚光一 佐川の後。
- 5 高橋清太郎 日野さんの番手。
- 6 高橋成英 自力です。
- ◎ 7 八谷誠賢 何時も通り。

<展開予想>

←【7】2【1】5【6】34

<穴を探る> 復調(日野)が捲り決める。1=5

2車単 7=2 7=1 7-3
3連単 7-2-156 3-4-167

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 17時18分) (電投締切 17時15分)

<展望> 『絶好調「才迫」のライン優勢』

昨年10月の久留米で優勝してから、脚だけでなく気持が大きく変わったのは⑤(才迫)、相変わらず追加・補充を断らず走り続けているが、一戦たりともおろそかにしてないのは凄いとか、こゝはラインの格上②(三宅)だけでなく、四国の⑦(近藤)に任されたなら捲りに成っても仕掛けは早い。(三宅)は何も注文出さず(才迫)に付いて行き、恵まれたらとしか考えない性格。地元戦なので前回迄とは違う①(林)の逃げには、先輩④(松尾)で結束。捲り主体の③(伊原)は、中団がベストポジションか。大ベテラン⑥(富永)が好連携。

<出場予定選手コメント>

- 1 林慶次郎 自力です。
- ◎ 2 三宅達也 才迫の番手。
- △ 3 伊原克彦 自力です。
- × 4 松尾 透 初の慶次郎(林)。
- 5 才迫 開 自力です。
- 6 富永益生 伊原の番手。
- 7 近藤誠二 中国の3番手。

<展開予想>

←【1】4【3】6【5】27

<穴を探る> 地元コンビが意地見せる。 1=4

2車単 2=5 2-3 2-4
3連単 2=5-1347

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 17時43分) (電投締切 17時40分)

<展望> 『3分戦を制すか地元「司優人」』

今回の地元戦に備え、小川勇介・岩谷拓磨とみっちり仕上げて来た⑦(市橋)、年末を休み過ぎて今年のスタートは苦戦したが、前回高松記念の3日目に「らしい」運行で今年初勝利が自信に成り、それが最終日の1着、こゝはあく迄も自力主体だが、③(小森)⑤(晝田)との叩き合いは極力避けての捲りか追い込みで勝ち上がる。悪くない①(小岩)が好追走。自分でもやれる④(筒井)は、逃げてるイメージしかない(小森)に成ったツキは物にする事に全力。尚小倉に強い(晝田)は、後2人のアドバンテージを活かしての押し切り狙い。

<出場予定選手コメント>

- 1 小岩大介 市橋の番手。
- 2 柳谷 崇 初の後輩晝田。
- × 3 小森貴大 自力です。
- ▲ 4 筒井裕哉 小森の番手。
- 5 晝田宗一郎 自力です。
- 6 吉永和生 岡山の3番手。
- ◎ 7 市橋司優人 自力です。

<展開予想>

←【5】26【7】1【3】4

<穴を探る> 近畿コンビで独占。 4=3

2車単 7=1 7=4 7-3
3連単 7-1-345 4-3=57

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 18時08分) (電投締切 18時05分)

<展望> 『地元コンビで独占レース』

直前の武雄は、実家富山に一時帰郷して雪かきに追われた⑦(岩谷)、それだけでなく師匠(吉岡稔真)にみっちり鍛われた疲れもあり予選はダメだったけど、2日目から立て直したのはこれ全て実力、こゝは②(加倉)と2車ならば、先行を基本に、捲りはあく迄も展開。今年も好スタートを切った大ベテラン(加倉)は、(岩谷)が逃げてくれたらテクニックを駆使して援護するし、捲りの時は気持で付いて行く。前回から中1日で追加を受けた①(吉武)だが、後2人の有利はあるけど、不安は疲れ。力付けてる⑤(伊藤)の逃げに捲りは気に成って仕方ない。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 吉武信太郎 自力です。
- 2 加倉正義 岩谷の番手は初。
- 3 小林信晴 伊藤の番手。
- × 4 表原 周 吉武の番手。
- 5 伊藤稔真 自力です。
- 6 田中勇二 四国の3番手。
- ◎ 7 岩谷拓磨 自力です。

<展開予想>

←【1】46【7】2【5】3

<穴を探る> 四国コンビで決まる。 1=4

2車単 7=2 7-1 7-4
3連単 7-2-145

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 18時33分) (電投締切 18時30分)

<展望> 『117期生「石原」を抜擢』

小倉を走れば1着取ってるイメージしかない②(石原)、運動神経抜群のルーキーは、現代子なのか妙に落ち着いて居り、前回の高松記念でも連携してる先輩⑤(福島)に任されても自分のレースに徹し切る大胆さは頼もしい限り。(福島)は後輩が何をやろうと付いて行き、ぶっすり抜く所存。⑥(葛西)迄が四国ライン。尚先行しか考えてない④(佐伯)が(石原)にだけはで逃げた時に狙いたく成るのは、小倉バンクに強いスプリンター①(岡崎)、捲りの威力はズバリ頭からの狙い。後はベテラン⑦(前田)。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 岡崎智哉 自力です。
- ◎ 2 石原 颯 自力です。
- 3 大瀬戸潤一郎 佐伯の番手。
- × 4 佐伯亮輔 自力です。
- 5 福島武士 石原の番手。
- 6 葛西雄太郎 香川の3番手。
- 7 前田拓也 岡崎の番手。

<展開予想>

←【4】3【1】7【2】56

<穴を探る> (岡崎)のスピードが狙い。 1-2 1-7

2車単 2=5 2-1 2-4
3連単 2-5=1

■ ■ 1 0 R ■ ■ 出走表（本命率 8 0 %）（発走時間 1 8 時 5 8 分）（電投締切 1 8 時 5 5 分）

<展望> 『本命で決まって欲しいレース』

昨年 1 1 月の当地戦は松本貴治・宮本隼輔を相手に赤板前から逃げた①（上田）、それでマークしていた荒井崇博が松本の捲りに合わせてバックから番手捲りに来たのを合わせ切って S 級 2 度目の優勝のパワーは、現時点では熊本輪界一と評判、前回の落車は大丈夫だった事で走る事にした以上は。心配は最近何故か前に離れてしまう事が多く成った⑤（小川）、今回は無いと信じての大本命レース。⑥（屋良）迄が九州ライン。先行マニア③（藤井）に、前回の地元記念よりは良く成ってる④（吉田）が自力で抵抗はするが。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 上田堯弥 自力です。
- 2 坂田 章 吉田の番手。
- △ 3 藤井昭吾 自力です。
- × 4 吉田智哉 自力です。
- 5 小川勇介 上田の番手。
- 6 屋良朝春 九州で 3 番手。
- 7 真田 晃 藤井の番手。

<展開予想>

←【3】 7 【1】 5 6 【4】 2

<穴を探る> 穴党には厳しいレース。

2 車単 1-5 1-3 1-4
3 連単 1-5-3 4 6

■ ■ 1 1 R ■ ■ 出走表（本命率 8 5 %）（発走時間 1 9 時 2 3 分）（電投締切 1 9 時 2 0 分）

<展望> 『話題の新星「山口拳」の登場』

直前の豊橋記念で初めて格上の洗礼を受けた①（山口拳）、原点回帰で思い出の地小倉を走るのはこれからの事を考えたら良かったのでは、昨年 5 月に 1 0 秒 6 のハロンを記録したパワーで圧倒的人気に応える。先輩⑦（谷田）はこれ迄 2 度連携して居り、好きに走らせて付いて行く事に集中。尚（山口拳）が相手なら逃げしか考えてない②（小川）は、⑤（三ツ石）④（戸伏）を信じてペースに持ち込み、激しく抵抗はするが。S 級戦は何でもやると宣言してる③（山口敦）の根性は 3 連対には入れたい。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 山口拳矢 自力です。
- △ 2 小川丈太 自力です。
- × 3 山口敦也 自力です。
- 4 戸伏康夫 徳島の 3 番手。
- 5 三ツ石康洋 小川の番手。
- 6 中園和剛 山口敦の番手。
- 7 谷田泰平 山口拳の番手。

<展開予想>

←【2】 5 4 【1】 7 【3】 6

<穴を探る>（山口拳）の首位は動かないか。

2 車単 1-7 1-2 1-3
3 連単 1-7=2 3

■ ■ 1 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 19時48分) (電投締切 19時45分)

<展望> 『意識革命した「北津留」は強い』

独自の調整法がバッチリ合ってきたのと同時に、ファンのために頑張るプロ意識に目覚めたのは、小倉が生んだ天才レーサー⑤ (北津留)、前期はF Iを4度優勝に別府・広島記念優出、年が変わっても勢いは衰えず、四日市Vを含め8勝の荒稼ぎ、久々の地元戦は3日間主役を務める。先輩⑥ (大坪) は九州は一つと言う事で、世話に成ってる③ (中本) を前廻すサプライズ。逃げる事に迷いは無い② (島川) には、何時迄も強い⑦ (渡部) と成り、仕上ってる① (取鳥) は、四国とは別行動に成った事で、確実に良化してる④ (柴崎) が番手を主張したのも一寸した驚き。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|-----------|
| 1 取鳥雄吾 | 自力です。 |
| 2 島川将貴 | 自力です。 |
| ○ 3 中本匠栄 | 北津留さんの番手。 |
| △ 4 柴崎 淳 | 取鳥君の番手。 |
| ◎ 5 北津留翼 | 自力です。 |
| 6 大坪功一 | 九州で3番手。 |
| × 7 渡部哲男 | 島川の番手。 |

<展開予想>

←【2】7【1】4【5】36

<穴を探る> (取鳥) に決めた (柴崎) を。4-1 4-5

2車単 5=3 5-4 5-7
3連単 5=3-6 4-1-357